国際石油開発帝石株式会社
INPEX CORPORATION

平成 26 年 9 月 19 日

各　位

国際石油開発帝石株式会社
広報・IR ユニット
（電話 03-5572-0233）

国内最大級のガス田「南長岡ガス田」の回収率の向上による可採埋蔵量の増加および生産期間の延長について（お知らせ）

国際石油開発帝石株式会社（以下、当社）は、操業主体（オペレーター）として国内最大級のガス田である「南長岡ガス田」の開発・生産事業に取り組んでおります。同ガス田については、1984 年より天然ガスおよびコンデンセート（特軽質原油）の生産を開始し、これまで 30 年間にわたり安定的に生産しておりますが、このたび、同ガス田の回収率の向上による可採埋蔵量の増加とそれに伴う生産期間の延長等を主な目的に、天然ガスの精製・処理を行っている 越路原（こしじはら）プラントの設備増強 (※) に着手することとしましたので、お知らせいたします。

(※) 昇圧機やセパレーターなど井戸のガス送出能力を向上するための設備

越路原プラントの全景

南長岡ガス田は、新潟県長岡市の南西 10 キロメートルの内陸に位置する国内最大級のガス田であり、日量約 123 百万 scf の天然ガスおよび日量約 3,100 バレルのコンデンセートを生産しております。このたび着手する越路原プラントの設備増強によって同ガス田の回収率を向上させ、天然ガス、原油・コンデンセートの可採埋蔵量が約 2 割増加し、また生産期間についても現在の想定から更に 20 年弱程度延長され、貴重な国産エネルギー資源の有効的かつ効率的な活用と当社の安定的なガス供給に資することが期待されます。

南長岡ガス田から生産された天然ガスは、越路原プラントおよび 親沢（おやざわ）プラントにて精製・処理

され、当社が保有する関東甲信越に広がる総延長約 1,400 キロメートルの天然ガスパイプラインネットワークを通じて需要家に供給されています。当社は、今後も堅調な伸びが予想される国内天然ガス需要に対応するため、基幹パイプラインの増強や新設に加えて、「INPEX 中長期ビジョン」に沿って、当社が海外で開発・生産する LNG 事業と国内天然ガス事業のインフラを有機的に結びつける「ガスサプライチェーン」の構築を進めております。

当社は、国産エネルギー資源の更なる有効活用を進め、長期間にわたりより多くの皆様に地球環境に優しい天然ガスを安心してお使い頂けるよう、努力してまいります。

以上